

|         |     |     |        |
|---------|-----|-----|--------|
| 開講期間    | 配当年 | 単位数 | 科目必選区分 |
| 前期      | 3   | 2   | 必修     |
| 担当教員    |     |     |        |
| 蜂須賀 のぞみ |     |     |        |
| 木1、3    |     |     |        |
| 添付ファイル  |     |     |        |
|         |     |     |        |

|         |  |
|---------|--|
| 科目の概要   | <p>栄養教育論 I におけるねらいは、「社会・生活環境や健康・栄養状態の特徴に基づいた基礎的な栄養教育計画を展開することができる」ことである。</p> <p>食育推進基本計画や健康日本21（第2次）の取り組みから栄養的な課題をつかみ、それらを改善するための栄養教育目標の設定、評価の種類などを理解し、対象に応じたより効果的な栄養教育カリキュラムの立案、実施、評価を総合的にマネジメントできる基礎基本を修得する。</p>   |
| 授業の内容   | <p>第1回 オリエンテーション（授業の進め方・成績評価の説明など）”オリエンテーション 栄養教育の概念、定義、対象<br/>科目到達目標、授業の進め方や成績評価を説明する。<br/>栄養教育の概念、栄養教育の定義、対象について説明する。</p> <p>第2回 栄養教育と介入<br/>栄養教育の介入について説明する。</p> <p>第3回 栄養指導・栄養教育の法的根拠<br/>食育基本法など、栄養教育の法的根拠について説明する。</p> <p>第4回 管理栄養士・栄養士の役割<br/>栄養教育と管理栄養士・栄養士の役割について説明する。</p> <p>第5回 栄養教育と社会・生活<br/>栄養教育の歴史・近年の栄養教育について説明する。</p> <p>第6回 栄養・食生活と食環境づくり<br/>食環境づくりにおける栄養教育について説明する。</p> <p>第7回 栄養教育に関連する生活指導①<br/>栄養教育に関連する生活指導（運動、休養）について課題を概説する。</p> <p>第8回 栄養教育に関連する生活指導②<br/>栄養教育に関連する生活指導（飲酒対策、喫煙防止指導）について課題を概説する。</p> <p>第9回 栄養教育マネジメント<br/>栄養教育のマネジメント・栄養管理プロセスについて説明する。</p> <p>第10回 栄養アセスメント<br/>健康・食物摂取に影響を及ぼす要因のアセスメントについて概説する。</p> <p>第11回 栄養診断<br/>栄養診断の判定・用語・報告書等について説明する。</p> <p>第12回 栄養教育計画・実施<br/>栄養教育計画・実施について説明する。</p> <p>第13回 学習指導案<br/>学習指導案の作成について説明する。</p> <p>第14回 栄養教育の実施<br/>栄養教育の実施について概説する。</p> <p>第15回 栄養教育の評価、まとめ<br/>栄養教育の評価について概説する。</p> <p>定期試験</p> |
| 学習到達目標  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教育の概念・役割について説明できる</li> <li>・栄養教育の歴史について説明できる</li> <li>・栄養教育と社会・生活とのかかわりについて説明できる</li> <li>・栄養教育を実施するために必要なアセスメントの方法や教育目標の設定、教育内容やその評価の種類などを理解し、栄養教育計画を作成することができる</li> </ul>  |
| 授業の方法   | <p>【授業形態】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義形式を主とする。</li> </ul> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーションを随時取り入れる。</li> </ul> <p>【ICTを利用した双方向授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・状況に応じてオンライン、オンデマンドで実施</li> </ul> <p>【その他特記事項】</p>   |
| 成績評価の方法 | <p>【評価項目】</p> <p>小テスト、定期試験、課題提出、授業への参加態度</p> <p>【割合】</p>   |

|                            |  |
|----------------------------|--|
|                            | 小テスト (15%)、定期試験 (55%)、課題提出 (25%)、授業への参加態度 (5%)   |
| 教科書・テキスト                   | 栄養科学シリーズ 栄養教育論 第4版 笠原賀子、斎藤トシ子編 講談社サイエンティフィック   |
| 参考書                        | 特に指定しない  |
| 授業時間外の学修について (事前・事後学習について) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義の事前にテキストを読んでおくこと</li> <li>・新聞・雑誌・ニュースなど食育に関する情報に着目し、目を通しておくこと</li> </ul> |
| 履修上の留意事項                   | 教科書は毎回持参すること<br>積極的な態度で授業に参加すること   |
| オフィスアワー                    | 講義終了後、研究室にて  |
| 課題に対するフィードバックの方法           | 提出された課題等については、次の講義で説明する。   |
| 実務経験                       | 管理栄養士<br>学校栄養職員<br>栄養教諭<br>指導主事<br>小学校教頭   |
| その他                        | 欠席した場合は次回の授業までに必ず講義資料を受け取りに来ること  |